

みなみ作業所との交流

平成24年9月21日(金) 小雨が降る中でしたが、みなみ作業所の方々とBBQを実施しました。



この日は、福祉系列3年生が参加しました。みなみ作業所の方とペアを組んで、お互いに自己紹介をしてスタート!



みなみ作業所の方々が、焼き物、サラダ、カレー、かき氷 etc...
たくさん用意してくださって、おいしく・楽しい時間を過ごすことができました。



最後は「だんべえ音頭」をみんなで楽しみました。



生徒の感想

○今日は、みなみ作業所の方と最後の交流でした。利用者さんとのコミュニケーションの取り方もわかってきて、最初から楽しく話をする事ができました。(中略) 野菜を焼いたり、ホットドッグを作ったりして、会話が増えていったので嬉しかったです。利用者さんは自分のものだけでなく、私の方までスプーンなどとしてくれたので、すごく優しいなと思いました。他の方とも誕生日を教えあったり、積極的に話げできたのでよかったです。それぞれの方のよいところを見つけることができました。

○今日で2年間の交流活動が終わりになるかと思うとなんだか悲しい気持ちになると同時に、もう終わったんだという実感がありません。これからも、またみなみ作業所の方たちと一緒にレクリエーションやクレープ作り、バーベキューをして交流ができると思う自分があります。知的障害を持った方たちとの交流はとても勉強になることがあり、プラスの面ばかりでした。コミュニケーションの大切さをより深く学べました。また機会があったら積極的に参加したいです。

○(前略) 心としたときに(自分のペアの利用者さんと)目が合い、にこっと笑ってくれたのが嬉しかったです。行く前は不安があり、心配でしたがとても楽しい時間を過ごすことができました。みなみ作業所の方とは何回かお会いし、たくさんのことを学ばさせていただきました。何もできない私を受け入れてくれて本当に嬉しく思います。みなみ作業所のみなさんも楽しい時間を過ごせたと思っていてくれたらいいと思います。